

第1回 日本の国会と国民主権

議 会 っ て な ん だ る の っ

神戸女学院大学教授 石川康宏

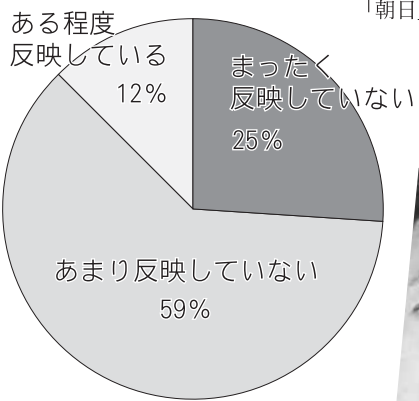


「政権交代したのに政治が変わらないのはなぜ?」「そもそも議会って?」。議会について、歴史の中でそのしくみと役割の変化、可能性を学ぶ連載。今回は日本の国会です。(2回連載)

国民の願いを裏切る 民主党の政治

みなさん、こんにちは。この程度反映しているのかという質問に、「まったく反映していない」は合計84%の高さ。今回は日本の国会を例にとり、議会について考えてみます。

いまの日本の政治は、あなたの意思をどの程度反映していると思いますか



「朝日」2011年12月26日付より作成



いまや「公約違反」の代名詞となった「マニフェスト」

国民の願いを国会に届けたい小選挙区制

先日、大学の3年ゼミの時間に、日本の選挙制が話題になりました。選挙制の紹介。接戦の末に民主党の馬英九さんが再選されたという選挙の報告には、中国版ツイッターの「ウェイボー」に「国家の代表を国民が選ぶことができたらうれしい」という声がたくさん。

最大の問題は、民主党が2009年の政権公約(マニフェスト)に掲げた諸政策を、次から次へと投げ捨ているところにある。9年に、民主党は「国民生活第一」コンクリートから入へ」と言った。その一方で、少くとも震災後の日本の政治に多くの国民は愛想を尽かしている。同じ記事は「震災後の日本の政治にどの程度満足しているか」という問いに、「どちらかといえば不満」52%、「不満」28%と回答があった。また「震災復興と原発事故」への民主党政権への期待も低下している。

を占めています。国民が主権者だということの原則を、実際の政治に生かすには、国会のあり方が極めて重要であるからです。日本の国会には、衆議院と参議院という二つの議院がありますが、ここに選ばれる議員は、国民の意思をできるだけ正確に反映した構成でなければなりません。ところが、そこに大きな欠陥があるのです。

Twitter やっています。チェック＆フォローお願いします！
www.shinnihon-net.co.jp

新日本出版社の最新刊

2/21 発売
革命家マルクスとイエニ
土屋保男 著
定価1980円/四六判
ISBN9784406055642

2/6 発売
ハロランの東京大空襲
早乙女勝元 著
定価1470円/小B6判上製
ISBN9784406055614

2/29 発売
原発の深層
赤旗編集局 著
定価1290円/四六判
ISBN9784406055635

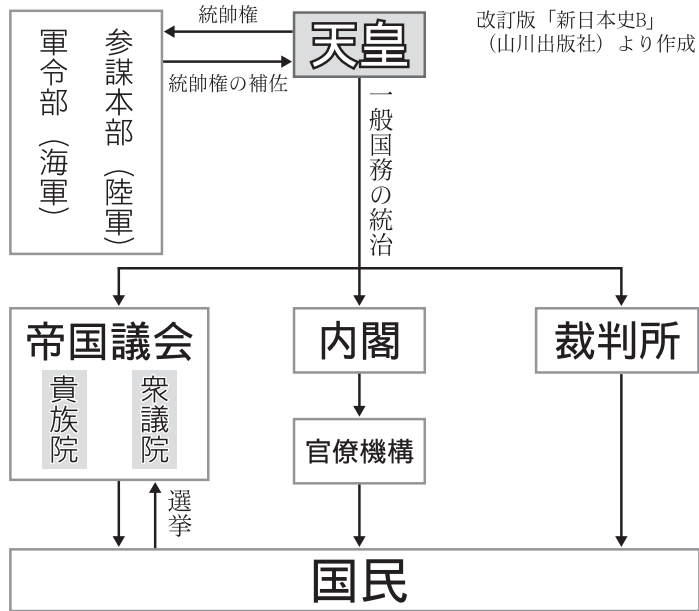
好評発売中
原発にしがみつく人びとの群れ
小松公生 著
定価780円/四六判
ISBN9784406055614

好評発売中
原発にしがみつく人びとの群れ
小松公生 著
定価780円/四六判
ISBN9784406055614

好評発売中
辺境を旅ゆけば日本が見えた
伊藤千尋 著
定価1470円/四六判
ISBN9784406055614

知る学ぶ

大日本帝国憲法下の国家機構



改訂版「新日本史B」
(山川出版社)より作成

もう少し視野を広げ、そもそも議会とは何かという問題に進んでみ

決定的だったのは 国民主権があるかないか

先ほど触れた野田内閣など、衆議院の小選挙区

治の舞台にまったく届かないこれらの投票が、「死票」という嫌な言葉で呼ばれるものになるのです。もし衆議院の300の小選挙区すべてで同じことが起これば、ある政党が25%の得票で300議席のすべてを独占することも可能になります。

比例代表選挙であれば、同じ25%の得票は75人の当選者しか生み出しませんが、国民の同じ投票結果が、選挙制度によってまるで違った国会をつくることによくわかります。

また奴隷とされた人がたくさんいた段階の社会です。比較的最近の日本では、国民が「臣民」(天皇の家来)と呼ばれた戦前の大日本帝国憲法の下で、1890年から帝国議会が開かれていた歴史があります。制度としての国会は、さまざまな地域や時代に存在したという事です。

しかし、だからといって、これらのすべてを現代日本の国会と同じものと見るわけにはいきません。誰が議員になる資格を持っており、誰が投票の権利を持ち、政治の中で議会はどのような権限を持っていたのか、それに

戦前日本の帝国議会には、貴族院と衆議院の二つの議院がありました。その中で貴族院議員になることができたのは、皇族、華族と呼ばれた特権階級の人たちと、最高権力者の天皇に任命された人だけです。また、衆議院議員は選挙で選ばれましたが、選挙権を持つのは直接国税15円以上を納める、満25歳以上の裕福な男性に限られました。

そのために、議会には誰を天皇にするかの権限がないだけでなく、天皇に指示を与えるような権限は何ひとつありませんでした。反対に天皇には、

さらに決定的だった問題は、帝国議会には、政治の責任者を選ぶ権限がまったくなかったということでした。大日本帝国憲法は「万世一系の血筋に基づく天皇が代々の「国ノ元首」であり、天皇は「神聖ニシテ侵すヘカラス」と定めていま

国会を国民の意思に基づき政治の舞台に転換するには、王政(君主制)を打ち倒し、政治を国民の意思の下に運営しようとすることを求めるブルジョア革命が必要でした。その後の人々の粘り強いたがかりによって、

そのための、議会には誰を天皇にするかの権限がないだけでなく、天皇に指示を与えるような権限は何ひとつありませんでした。反対に天皇には、

さらに決定的だった問題は、帝国議会には、政治の責任者を選ぶ権限がまったくなかったということでした。大日本帝国憲法は「万世一系の血筋に基づく天皇が代々の「国ノ元首」であり、天皇は「神聖ニシテ侵すヘカラス」と定めていま

さらに決定的だった問題は、帝国議会には、政治の責任者を選ぶ権限がまったくなかったということでした。大日本帝国憲法は「万世一系の血筋に基づく天皇が代々の「国ノ元首」であり、天皇は「神聖ニシテ侵すヘカラス」と定めていま

さらに決定的だった問題は、帝国議会には、政治の責任者を選ぶ権限がまったくなかったということでした。大日本帝国憲法は「万世一系の血筋に基づく天皇が代々の「国ノ元首」であり、天皇は「神聖ニシテ侵すヘカラス」と定めていま

すべての国民を「法の下に平等」な主権者に

国民は「法の下に平等」(第14条)であり、国会議員の選挙権を「人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産又は収入によつて差別してはならない」(第44条)としていいます。この精神の重みを考えるなら、多くの国民の意思を「死票」にする小選挙区選挙の問題は明らかでしょう。議員を「選ぶ国民」の権限の開きが大きすぎる「一票の格差」や、財界・大企業

国民は「法の下に平等」(第14条)であり、国会議員の選挙権を「人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産又は収入によつて差別してはならない」(第44条)としていいます。この精神の重みを考えるなら、多くの国民の意思を「死票」にする小選挙区選挙の問題は明らかでしょう。議員を「選ぶ国民」の権限の開きが大きすぎる「一票の格差」や、財界・大企業

国民は「法の下に平等」(第14条)であり、国会議員の選挙権を「人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産又は収入によつて差別してはならない」(第44条)としていいます。この精神の重みを考えるなら、多くの国民の意思を「死票」にする小選挙区選挙の問題は明らかでしょう。議員を「選ぶ国民」の権限の開きが大きすぎる「一票の格差」や、財界・大企業

国民は「法の下に平等」(第14条)であり、国会議員の選挙権を「人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産又は収入によつて差別してはならない」(第44条)としていいます。この精神の重みを考えるなら、多くの国民の意思を「死票」にする小選挙区選挙の問題は明らかでしょう。議員を「選ぶ国民」の権限の開きが大きすぎる「一票の格差」や、財界・大企業

国民は「法の下に平等」(第14条)であり、国会議員の選挙権を「人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産又は収入によつて差別してはならない」(第44条)としていいます。この精神の重みを考えるなら、多くの国民の意思を「死票」にする小選挙区選挙の問題は明らかでしょう。議員を「選ぶ国民」の権限の開きが大きすぎる「一票の格差」や、財界・大企業



▲アテナイのアクロポリス(ギリシャ)。人類史上初の都市国家の象徴といわれる

すよこつと

「知る学ぶ」の『財界』ってなに? (1月16日付) を読んで。財界による政党通信簿があるのにはビックリしました。「あんたらにそんな決められることないやろ!!」と思わずつっこんでしまいました。(大阪 愛知のモーニングはすごい)